

沼津柿田川ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす

RI会長 イアン H. S. ライズリー
RI第2620地区ガバナー 松村 友吉
会長 前田 守
幹事 川口 尚史
例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘
例会会場 沼津卸商社センター 2F
〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
TEL 055-971-6500
〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

会長挨拶



第1672回例会 会長挨拶

会長 前田守

皆さんこんにちは。明けましておめでとうございます。本日は、2018年の最初の例会です。

皆さん、お正月はゆっくり過ごされましたでしょうか。2018年の1月2日に60歳を迎えました。昨年よく風邪をひいてしまったので、今年こそは、健康に気をつけ、ゴルフの回数も少し増やしたいなと思っております。

さて、今月末1月27日に職業奉仕セミナーが開催されます。この職業奉仕セミナーに、梅田職業委員長と私とで参加する予定です。そこで、私にとっての「職業奉仕」とは何なのかを考えてみました。

かつて、先輩方に「職業奉仕は四つのテストの実践だ!」という話を聞かされました。

皆さんもご存知のとおり、「四つのテスト」は1932年、シカゴ・ロータリー・クラブ会員で、1954-55年度に国際ロータリー会長を務めたハーバートJ.テイラーにより発案されました。

倒産寸前の会社を建て直す役目を担ったテイラーは、仕事における全側面において従うべき「倫理的指針」として「四つのテスト」を創り、このシンプルな哲学のおかげで、この会社は倒産を免れることができたと言われています。

その後、1934年に国際ロータリーで採用されて以来、「四つのテスト」はロータリアンが倫理的行動を測る上での重要な物差しとして用いられてきました。

職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針である「四つのテスト」をあらためて思い出し、実践してみようと思います。

四つのテスト

四つのテスト言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

幹事報告

■ 事務連絡 ■

*ガバナー事務所より
ガバナー月信1月号 到着

■ 例会変更 ■

*沼津北ロータリークラブ
1月16日(火)→夜間例会
*長泉ロータリークラブ
1月17日(水)→19日へ
1月24日(水)→27日へ
*裾野ロータリークラブ
1月19日(金)→夜間例会
1月26日(金)→移動例会

■ 週報到着 ■ 新富士RC・富士山吉原RC

本日のゲスト・ビジター

ビジター・ゲストはありませんでした。

スマイル報告

スマイルはありませんでした。

新年夜間例会



◆次回例会プログラム◆ クラブ協議会（IMについて）

出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席数	出席率	前々回12月16 日修正出席率
17名	16名	9名	56.25%	68.75%

出席： 太田・前田・濱田・大石・伊藤・中田 他 計9名

欠席： 菊地・梅田・小川・荒川・齋藤・坪内・加部 計7名

MU： 伊藤・中田・小川 計3名